

漢王朝のやきもの

●主な出陳作品



黒陶双耳壺(前漢)



灰陶加彩龍紋觔(漢)



緑釉鍾(後漢)

漢代(紀元前202年～後220年)は、一時期を除き、400年もの長きにわたり統一国家として安定を保った時代です。

中国をはじめて統一した秦の末期から前漢にいたる時代は、戦乱により国土が疲弊していましたが、第5代文帝と第6代景帝の頃(前180年～前141年)には、社会が安定し漢王朝の基盤が固まりました。「文景の治」と呼ばれるこの時代は、経済的發展と祖先崇拜を基本とする儒教の広がりなどが相まって、以前より下の階層まで丁寧な葬礼を行うようになり、高価な青銅器や漆器に代わり墓に納めるやきもの(明器)も普及するようになっていきました。漢代は、多くの種類のやきものが作られた時代で、褐釉陶や緑釉陶といった鉛釉陶が本格的に作られるようになりました。

本展では、令和3年に新しく千石コレクションに加わった焼成や胎土、色や紋様などが異なる多様な漢王朝時代のやきものを紹介します。

展覧会関連行事

●講演会

令和4年
7月9日(土)

「漢王朝のやきもの」

講師/村上賢治(当館学芸員)

時間/13:30～15:00 会場/古代鏡展示館 2階会議室
定員/先着20名 対象/中学生以上

要予約 予約/6月11日(土)～

●学芸員による「ギャラリー・トーク」

令和4年
4月9日(土)・5月14日(土)・6月11日(土)

学芸員が展示室で実物を前に解説します

時間/13:30～14:00 会場/古代鏡展示館 展示室

要観覧券

※事前予約不要

期間中に開催する講座・イベント

●古代体験講座「スタンプポン!して古代鏡づくり」

要予約

古代の鏡(海獣葡萄鏡)を印刷した台紙に、4色のスタンプ(海獣や鳥、蝶やトンボなど)を押して、自分だけの海獣葡萄鏡をつくります

令和4年
7月23日(土) 予約/6月25日(土)～

令和4年
8月6日(土) 予約/7月9日(土)～

時間/両日とも、11:00～12:00(午前の部) 14:00～15:00(午後の部)
会場/古代鏡展示館2階 定員/各回先着10名程度(同伴者を含みます)
参加費/100円 対象/どなたでも ※小学生以下は保護者同伴で

●古代体験講座「金属で鏡を作ろう」

要予約

低温で溶ける金属を鋳型に流し込み、古代中国鏡と同じ紋様のミニチュア鏡をつくります

令和4年
7月30日(土) 予約/7月2日(土)～

令和4年
8月20日(土) 予約/7月23日(土)～

時間/両日とも、10:00～12:00(午前の部) 14:00～16:00(午後の部)
会場/県立フラワーセンターログハウス 定員/各回先着5名
参加費/1,000円 対象/小学生以上 ※小学生は保護者同伴で

●イベント「クイズに正解して、古代鏡缶バッジをつくろうよ!」

要観覧券

展示室をめぐる、クイズにチャレンジ!
全問正解して、古代鏡展示館オリジナル缶バッジをつくります

●好きな模様をえらべます ●缶バッジは持って帰ることができます

令和4年
8月の毎日曜日 (7日、14日、21日、28日)

時間/13:30～15:00
会場/古代鏡展示館 エントランスホールおよび展示室

いずれも予約・お問い合わせは ☎0790-47-2212(古代鏡展示館)

観覧時間

9:00～17:00 (入館は16:30まで)

※フラワーセンター入園は16:00まで、退園は17:00まで

休館日

水曜日

※3月23日(水)～5月10日(火)は無休

観覧料

一般100円/高校生以下無料

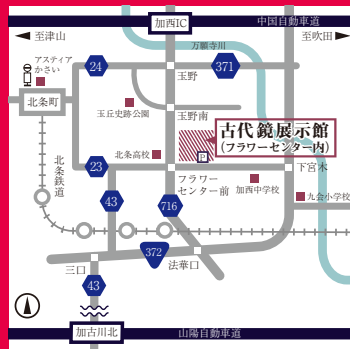
※障害者手帳(ミライID)提示で本人は20円、介助者1名無料
※別途、フラワーセンター入園料(一般500円など)が必要

アクセス 詳しくは当館ホームページをご覧ください。

車 中国自動車道「加西IC」から南へ3km

電車 北条鉄道「北条町」駅下車
(北条町駅からタクシーまたはバスを利用。約15分)

バス 姫路駅(北口)から北条行きに乗車、
「アスティアかさい」で下車(約60分)、
タクシーまたはバスを利用。
※土日祝は姫路駅からフラワーセンター行きのバス運行。



兵庫県立考古博物館 加西分館
古代鏡展示館
Hyogo Prefectural Museum of Ancient Bronze Mirrors

〒679-0106 兵庫県加西市豊倉町飯森1282-1
(兵庫県立フラワーセンター内)
TEL0790-47-2212 FAX0790-47-2213
https://www.hyogo-koukohaku.jp/kodaikyou/